

機械器具 17 血液検査用器具
一般医療機器 検体前処理装置 38757000

特定保守管理医療機器 **SLEE MTP 回転式ティッシュプロセッサ**

【警告】

- ・ 可燃性物質を使用するため、火気は近づけない。
- ・ 装置の分解・改造は行わない。

【形状・構造及び原理等】

1. 構造

1) 本体、

- ① 試薬ピーカー（10 個）、
 - ② パラフィン槽（2 個）、
 - ③ カセットバスケット（1 個）
 - ④ 回転トレイ
 - ⑤ 上部ユニット
 - ⑥ 操作パネル
- 2) オプション
- ⑦ フード
 - ⑧ 換気扇（活性炭フィルター付）



2. 原理

固定剤、アルコール、溶媒、パラフィンワックスを用いて、組織試料を固定、脱水、及び浸透するための自動ティッシュプロセッサである。

3. 規格

■電気

定格電圧	100-240V AC
定格周波数	50/60Hz
電力	250 VA
最大放射熱量	250 J/s
ヒューズ	2 x T6.3A
保護クラス*	I
汚染度*	2
過電圧カテゴリー*	II

*IEC1010、EN61010 分類

■サイズ

幅・奥行・高	850mm x 850mm x 570mm
重量	80 Kg

■性能

試薬ピーカー	ジュラコン白 最大 2000 mL
パラフィン槽	陽極酸化加工アルミニウム二重層 最大容量 2000 mL 温度 60-75°C
カセットバスケット	ステンレス 最大搭載量 120 カセット（標準） 240 カセット（ダブル仕様）
プログラム	① 20 プログラミング自由設定可能、 ② パスワードプロテクション ③ デレイタイムは最大 999 時間
減圧機能（オプション）	最大 0.5 bar (500 hPa)
換気扇（オプション）	操作パネルで強弱設定 活性炭フィルター付

【使用目的又は効果】

本品は試料の前処理装置である。

【使用方法等】

1) 使用環境・設置場所

操作時温度	10-35°C
相対湿度	80%（結露なし）

設置時注意

- ① 設置場所が水平であること。
- ② ピーカー試薬の準備及び作業スペースが十分あること。
- ③ 換気扇システム（オプション）使用の場合は装置の後ろに通風スペースがあること。

2) 操作方法

操作パネルを使って操作する。

表示ランプ

- ・ グリーン：使用可能状態
- ・ 黄色：保留状況又は内蔵電池切れ
- ・ 赤：装置故障、修理必要

ENTER	メニュー項目選択
ESC	メニュー戻る・操作中止
↑	選択項目を上下に移動
↓	



3) 使用方法

- ① 必要な基本パラメータを操作パネルで入力する。
- ② 試薬を試薬ピーカー、パラフィンをパラフィン槽に入れ、指定の場所にセットする。
- ③ 移動バスケットにカセットを入れる。
- ④ クイックスタート、マニュアル操作、プログラム操作のいずれを選択し、「ポジション番号」「時間」「温度」など必要なパラメータを操作パネルで入力し設定する。
- ⑤ 移動バスケットを上部ユニットにセットする。
- ⑥ クイックスタート及びマニュアル操作の場合はスタートボタンで操作を開始し、プログラムスタートの場合は自動スタートする。

【使用上の注意】

1) 使用上の注意

- ① ポジション 12 からポジション 1 へ動かす反時計回りの回転はできない。
- ② カセットバスケットが下がっているときはトレイは回転できない。
- ③ 温熱時間中はカセットバスケットホルダーが 5 秒毎に上下に動き、攪拌する。
- ④ 自動操作終了時はカセットバスケットはポジション 12 で停止する。
- ⑤ 操作スタート後はデレイタイムは自動的に 00 : 00 : 00 にリセットする。

【取扱い上の注意】

- ① 仕様定格に合った安定した電源を使う。
- ② 仕様定格にあったフューズを使用する。
- ③ 操作パネルに液体をかけないよう注意する。
- ④ パラフィン槽にパラフィン以外は入れない。
- ⑤ 火傷の危険があるため、温熱パラフィン槽は素手で触れないよう、取扱には十分注意をすること。

【保管方法及び有効期間等】

1) 保管環境

温度	+5°C～55°C
湿度	8%以上

取扱説明書を必ずご参照ください。

2) 保管方法

- ① 傾斜のない平な場所に水平に保管する。
- ② 水のかからない場所に保管する。
- ③ 直射日光が長時間当たり高温多湿になる場所には保管しない。

3) 有効期間

取扱説明書・添付文書推奨の保守・点検を行ない、推奨付属品・消耗品を使用した場合に限り、納入後7年（自己認証、当社データによる。）

【保守・点検に係わる事項】

＜使用者による日常清掃・保守点検＞

- ① アルコールで装置洗浄。アセトン及びキシレンは使用しない。
- ② フード（オプション）は市販の樹脂用洗剤を使用し、アルコールや溶剤は使用しない。
- ③ 洗浄液をタッチパネル（操作パネル）にかけないように注意する。

＜定期点検：毎年実施＞

- ① カーボンフィルター清掃。必要に応じて交換する。
- ② バッテリーアラームの点検。
- ③ メカニカル部の点検。
- ④ 電気関連部（上下、回転動作、減圧機能、換気扇機能等）の点検。
- ⑤ バッテリーの交換（4年毎）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：オガワ精機株式会社

電話番号：03-6908-5257

外国製造業者：SLEE medical GmbH （ドイツ）